

【学校教育目標】 夢や希望をもち、共に認め高め合う児童生徒の育成

令和6年度本校職員の不祥事撲滅スローガン

「自分の弱点を知り、口之島から服務規律遵守でよりよい生活」

身体を動かすということ

校長 肥後 広行



6月4日の夜八時。愛犬の散歩に外に出ると、ふわりと光るものが。よ〜く見ると・・・。

ホタル。その光はあっちにもこっちにも。校長住宅の周りを飛び交っています。

もう、びっくりしました。幼いころ学校階段の横をホタルが飛び交っていた記憶はしっかりと

残っています。あれから40年の月日が流れても、毎年こうしてこの季節にホタルはちゃんと口之島の

の夜を彩っていたことに感激しました。ホタルは好ましい自然環境が整っていなければ生息できないと

聞きます。口之島の自然が小さいころと変わらないことが嬉しいでしたが、当時はつかまえて、家に持って帰り「かや」の中

に放して遊びました。その「かや」がある家は恐らくもうないのではないのでしょうか。

さて、島では「歩く」という機会が、多くあります。これまで勤務した学校では、学校の登下校を保護者が車で行うことが多く。朝は正門まで送り帰りも正門で待ち構えて連れて帰ることが常態化し、「子どもは社長ですか!」とPTAで注意することもありました。

そこで思い出すのが、以前勤務していた長島町の川添健町長さん(今も現職)が、陸上記録会の開会式で児童への激励として贈った言葉です。

「私は、今75歳を超えましたが、風邪一つ引きません。それは、毎日学校と家の往復8キロの道のりを、歩いて通ったおかげだと思います。小さい頃の運動は大人になったときの貯金です。」

「歩く」という有酸素運動だけでも、知らず知らずのうちに下記のように体に好影響をもたらすそうです。

- ① 心拍数が増大し必然的に体内に酸素を取り込む能力が増加し、心臓や肺の機能を高めることができます。日常の生活で息切れしたりバテたりしにくくなります。
- ② 歩くことによって、骨に刺激を与えることになり、その結果骨を強くします。骨はカルシウムの摂取だけでなく刺激を与えることによって強化されます。
- ③ 血管が刺激されて血行が良くなります。
- ④ 脳に酸素を取り込み脳の働きを活発にすることができます。
- ⑤ 速歩き3分ゆっくり歩き3分を交互に繰り返すと、さらに効果は増大するようです。
- ⑥ 悪いウイルスと戦う、免疫力を高めます。

島の皆さんが、長生きで元気なのは、おそらく「よく働き」「よく動く」ということも一因ではないかと思います。

見習いたいです。

水難事故防止運動強調期間(実施期間7/21~8/31)

泳ぎに行くときは

・保護者と一緒に行く。

「こどもだけで行かない、行かせない!」

・体調を整える。

・テレビなどの気象情報を確認する。

・同伴の大人は、連絡ができる携帯電話等を持っていく。

泳ぐときは

・決められた場所で泳ぐ。一人で泳がない。

・必ず準備運動、整理運動をする。

・流れの速い場所や遊泳禁止区域では泳がないようにしましょう。

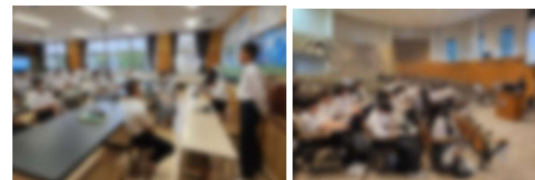
・同伴した大人は、児童生徒が泳いでいる間は目を離さないようにしましょう。

十島村の仲間たちと～十島村後期課程連合交流学習～

5月26日(日)～6月1日(土)に、後期課程の生徒が連合交流学習に行ってきました。

日置市の伊集院中学校を訪問し、伊集院中の生徒たちと合同で授業や親睦会を行いました。村内の他校の生徒とのスポーツ交流もできました。他にも高校見学や工場見学、平川動物園、かごしま水族館にも行くことができました。台風の影響で2日延泊になるというハプニングもありましたが、逆にその時間を活用し、映画を鑑賞したり、桜島フェリーに乗って桜島に行ったりなど、充実した5泊6日となったようです。

今回は、普段とは違う大人数での授業や集団での共同生活を通して、自発的な姿勢や社会性なども学ぶ良い機会だったと思います。この経験をこれからの生活に生かしてくれることを期待したいです!



いざというときどうするか!?

～ 風水害避難訓練・島外避難訓練 ～

6月4日(火)に風水害避難訓練(後期課程は振替休日)、6月10日(月)には、島全体の島外避難訓練が実施されました。

風水害が起きたときにどのような行動をとればよいかを学ぶことができました。

口之島は台風の通り道でもあるので、風水害に対する備えが大切です。日頃から、「もし、起きたら・・・」ということ意識し、いざというときの備えを「もの」だけではなく、「気持ち」の面でもしておかなければいけません。



自分のことを大切に

～ 思春期教育 ～

6月13日(水)全島の後期課程生合同で、オンライン(zoom)による「思春期教育」がありました。

今回は、十島村役場の保育士の方が立ち会いのもと、助産師の西原ひとみさんに講師をしていただきました。

人がどのようにして誕生するのか、それがどれほど尊いことなのかを、模型やパワーポイントなどを用いて、分かりやすく生徒たちに訴えかけていました。

西原さんの言葉で、「自分をもっと大切にしてほしい」という言葉が印象的でした。子供たちは、今がいろいろな感覚を身につける大切な時期でもあります。島立ちした後のことを見据え、自分を大切にすることを意識し、そのためにはどのような感覚を育てていかなければいいか、学校でも声をかけ続けていきたいです。



食について考えよう

～ 食に関する教育 ～

6月18日(火)、十島村の栄養教諭である福留まゆみ先生による「食に関する教育」が実施されました。本来は、来島される予定でしたが、フェリーが欠航になったため、TV 会議システムでの実施となりました。前期課程は、「バランスを考えた食事の大切さ」後期課程は、「鹿児島県の郷土料理と特産物」について学ぶことができました。



最新テクノロジーを肌で感じる

～ ペッパーくん来島!! ～

6月12日(水)から18日(火)まで、十島村役場から貸していただいた、ソフトバンクの人型ロボットである Pepper(ペッパー)くんが学校にやってきました。

電波の状況で調子が悪いときもありましたが、ダンス機能などで、子供たちも楽しく最先端ロボと触れ合うことができました!



7月行事予定

5日(金) 追い込み漁

9日(火)・10日(水) 上級学校説明会

11日(木) 遠泳・カヌー大会

13日(土) 土曜授業・トカラ集会

第8回口之島夕涼み会

17日(水) ふるさと美化活動

18日(木) 稲刈り

19日(金) 終業式・大掃除

22日(月) 山海留学生意見交換会(里親・寮監)

追い込み漁があります!

○ 日にち: 7月5日(金)

○ 時間: 11:30～西之浜港からぐのめ崎へ移動

14:45 終了・解散

一緒に参加したい、保護者・里親・寮監の方がいらっしゃいましたら、学校までお知らせください。